

会 議 録

会議名		令和 8 年度 第 2 回 星が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央 6 地区まちづくりセンター 電話 0 4 2 - 7 0 7 - 7 0 4 9 (直通)		
開催日時		令和 8 年 7 月 1 8 日 (土) 午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 5 0 分		
開催場所		星が丘公民館 コミュニティ室		
出席者	委 員	1 2 人 (別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	4 人 (中央 6 地区まちづくりセンター所長ほか 3 人)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可 の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 (1) 星が丘地区まちづくりの課題について (2) 星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルの 進捗状況 4 閉 会		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

2 あいさつ

竹田会長あいさつ

3 議 題

(1) 星が丘地区まちづくりの課題について

事務局から、星が丘地区まちづくりの課題について資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

【1 持続可能な事業・団体運営について】

○井戸体験会の周知として、チラシを自治会掲示板等へ貼り、千代田2丁目～7丁目の住宅に全戸配布したが、現時点で反応はない。井戸の使い方や災害時の水の運搬を、子ども達に楽しみながら体験してもらう為に、公園内にコースを作る。参加する子どもでチームを作り、井戸から水をポリ袋へ汲み、そのポリ袋を台車で運搬する時間を競争してもらう。優勝チームには景品を用意し、子どもが楽しめるイベントだが、子ども会が解散したため、子ども達への参加呼びかけに苦慮している。

⇒○暑い時期の開催は、参加をためらう要因になるかもしれない。

⇒○地元企業に協力してもらい、SNSで呼びかけてもらう等の方法もある。

○老人会への入会のお誘いをする、誕生会や100歳体操、星が丘シニア旅行会等の行事に興味を持って入会する人もいるが、近年は70代も多くの方が働いていることもあり、「老人会」という言葉で拒否されることがある。

○老人会に係る市の補助金は提出書類が複雑で負担と聞いた。簡略化できないのか。

⇒○市の補助金は煩雑で、手続きに時間と手間を要するため簡略化して欲しいが、公金を取扱うので簡略化は期待できないだろう。

⇒○自治会活動推進奨励金は市から相模原市自治会連合会へ支給され、相模原市自治会連合会から各地区自治会連合会、単位自治会へと支給されていく。単位自治会は市に対して奨励金に係る提出書類がないので、老人会の補助金も同様の形式にしたら負担がないだろう。

⇒○公金を取り扱う上で、適切に提出書類を求められるのは理解できる。ただ、書類の作成に係る労力が大きいのに補助金額が少ないと、負担が大きく、組織として立ち行かなくなることは市に訴えても良いのではないか。

○先日、電子回覧の新しいアプリに関する情報提供があり、今後自治会長会議でも周知する予定である。単位自治会が電子回覧を導入しても継続しないことがあり、地

区全体で取り組んだほうが良いと考えている。

⇒○人によっては紙媒体が良い、電子回覧が良いと意見が分かれるため、電子回覧と紙の回覧版の二本立てで実施することが望ましい。

○地区内で新たに住宅が建ったため、役員が挨拶に伺ったところ、5世帯中3世帯が自治会に加入した。身近な役員が声をかけると安心感を得られるようだ。

【2 子どもの見守りについて】

○通学路に指定されていない道を登校している児童がいた。自由登校になって、通学路は変わったのか。

⇒●こちらでは通学路の変更について把握していない。

【3 高齢者について】

○公民館軒下販売会では、扇風機にミストを設置して熱中症対策を実施している。品物が売り切れる時もあり、今後販売会を目的に公民館へ足を運ぶ人が増えることが期待できる。

(2) 星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルの進捗状況について

事務局から、星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルの進捗状況について資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

○今回多くの団体から出店申込があり、例年と同じ広さで出店することができなくなった。そのような背景もあり、出店を見送った団体もいる。

○ガスや電源、音響の予約は出来ているのか。

⇒●予約している。

●相模原警察署も本日時点で出展可能との回答があった。

○抽選会では、当選者が何人おり、そのうちの何割が引き換えているのか。

⇒●当選者は約80名。そのうち金券に引き換えた人が約50名である。

⇒○抽選券を貰っても、抽選会が始まる前に帰る子どもがいる。抽選時間を早くする等の工夫が必要である。

4 閉 会

以 上

星が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団 体 等	代表者氏名	団体での役職	出欠席
1	地区自治会連合会	竹田 幹夫◎	会長	出席
2	公民館	後藤 陽子○	館長	出席
3	地区社会福祉協議会	坂本 洋三○	会長	出席
4	地区民生委員児童委員協議会	田辺 雅之	会長	出席
5	地区青少年健全育成協議会	若山 美代子	会長	出席
6	星が丘小学校 P T A	平田 香織	会長	欠席
7	青少年指導委員	高畑 由美子	地区長	出席
8	スポーツ推進委員	橋本 頼賢	委員	欠席
9	健康づくり普及員協議会	長塚 勇一郎	委員	出席
1 0	地区老人クラブ連合会	船山 常道	会長	出席
1 1	地域包括支援センター	柳下 恭子	センター長	出席
1 2	地区交通安全母の会	富倉 亜紀	会長	欠席
1 3	消防団第 4 分団第 4 部後援会	立山 均	会長	出席
1 4	交通安全協会星が丘支部	五十嵐 富士夫	支部長	欠席
1 5	公募	八木 鉄雄		出席
1 6	公募	山岸 優之		出席

※◎、○はまちづくり会議での役職（◎：会長、○：副会長）